

2026 年 7 月 9 日



武庫川女子大学
Mukogawa Women's University

広報室

(Tel 0798-45-3533)

(E-mail kohos@mukogawa-u.ac.jp)

大学で服を買って、ファッションロスを解決しよう。 寄付先も選べる社会貢献イベントを開催。

武庫川女子大学経営学部 of 学生 13 人が、レディースアパレル事業を展開する「株式会社ディープサンクス」（本社・大阪市中央区）と協力して、7 月 15 日、16 日に中央キャンパス公江記念館 3 階でファッションロス（衣料品の大量廃棄）解決に向けたイベントを開きます。



本学経営学部は、産学連携の実践学習に力を入れており、学生たちは様々なプロジェクトを自ら選んで参加し、課題解決に取り組めます。経営学部の学生 13 人は、レディースアパレル事業を展開する「株式会社ディープサンクス」（本社・大阪市中央区）と連携し、5 月から始まったアパレル業界を学ぶ授業の集大成として 7 月 15 日、16 日に、ファッションロスへの理解と行動促進を目的とした衣料品販売イベント「武庫女 re:style マーケット〜まだ着られていない、“かわいい”を次の誰かへ〜」を実施します。

アパレル業界には、売れ残った商品をメーカーが引き取る商慣習や、ブランドの価値を保つため、在庫を抱えても値引きしない商慣習があり、これまで大量の衣料品が廃棄処分されてきました。ディープサンクス社は、作り手としての責任や環境への配慮から、大学生

昨年初めて開催されたイベントでは、格安で衣料品が販売され、学生に喜ばれた（2025 年 7 月、武庫川女子大学で）

を対象にしたクローズドマーケットで衣料品を値引き販売する事業「ふくとく。」を始め、注目を集めています。

経営学部では、昨年度に初めてディープサンクス社と連携し、大学で販売イベントを開催。過剰在庫品を最大 90%引きで提供し、多くの学生に喜ばれました。今回の「武庫女 re:style マーケット」では、学生自らメーカーを誘致。参加メーカーは、物価高の影響を受ける大学生を応援しようと、イベント当日は特別価格で衣料品を販売。メーカーにとっても、大学生だけが顧客のクローズドマーケットで、ブランド価値を保ちつつ、衣料品の廃棄を避けることができます。ディープサンクスを含む 5 社が参加するほか、リユース品やアップサイクル品、化粧品も販売します。

また今年度からの新たな試みとして、購入した金額の 1%を西宮市内で活動し、本学とつながりのある 4 団体（NPO 法人なごみ、NPO 法人 a little、そめどのハッピーキッズ、となりの食堂）に寄付します。大学で服を買って、ファッションロスの問題について考えるとともに、社会貢献にまでつなげます。

イベント当日は、大学生から不要な衣料品を回収するボックスも設置。回収した衣料品は、能登半島地震復興イベントとして、石川県能登町で 8 月 1、2 日に開催される「まっちなみマルシェ」で高校生が運営する古着店で提供されます。

この件に関する取材のお申込み、メディアの方のお問い合わせは

武庫川女子大学広報室

Tel 0798-45-3533

メール kohos@mukogawa-u.ac.jp へ。

本プレスリリースは西宮市政記者クラブ、兵庫県教育委員会記者クラブの各加盟社にお送りしています。